

第7回DBJ女性新ビジネスプランコンペティション

FAQ

カテゴリー	No.	質問	回答
1. 目的、制度	1	DBJ新ビジネスコンペティションとはどのようなものですか。	わが国の新しい成長を促進するため、女性による新しい視点でのビジネスを、社会や経済に変革をもたらす成長事業として育成することを目的として開催するものです。今年で7回目となります。
	2	新ビジネスの定義はなんですか？	技術、サービス、ビジネスモデル等において新規性あるいは高い付加価値が期待でき(革新性が高く)、かつ事業として大きな成長が期待できる(事業性が高い)ビジネスを指します。例えば、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな市場を創造する事業 ・ 新技術を事業化するもの ・ 顧客ニーズの変化等に対応した新たな視点で、従前からあるサービス/製品を刷新・改良するもの ・ 地域ニーズに密着したユニークな事業を展開しており、今後の成長・発展(全国展開、海外展開、サービス多様化等)が期待できるもの、等です。
	3	運営事務局である(一財)日本経済研究所は(株)日本政策投資銀行とどんな関係でしょうか？	(一財)日本経済研究所は、調査研究活動・情報発信活動等を行っており、(株)日本政策投資銀行ほかの出捐による一般財団法人です。今回のコンペティションの運営事務局を担当します。
	4	「ソーシャルデザイン賞」とはどんな賞でしょうか？	・社会貢献度や公益性が高く、地域の課題解決に資するサステナブルなプランを表彰するものです。 ・社会起業家的な取り組みに焦点を当てるべく、SDGs(持続可能な開発目標～健康、ジェンダー、教育、環境など17目標)も参考に評価します。
2. 募集対象/応募資格	5	応募資格について教えてください。	女性経営者による事業で、事業として大きな成長が期待でき(事業性が高く)、かつ技術、サービス、ビジネスモデル等において新規性あるいは高い付加価値が期待できる(革新性が高い)ビジネスプランを対象とします。 女性経営者とは、個人事業主または法人代表者(法人が設立未済の場合には代表者に就任予定)の方を対象とします。 代表が複数存在する場合は、そのうちのお一人の方よりご応募ください。 対象プランは開始5年以内を目途とします。 ・未創業の場合は1年以内に起業を予定していることが条件になります。 ・必ずしも事業基盤が国内である必要はありませんが、日本経済・社会への貢献が期待できるものを対象とします。
	6	応募に年齢制限はありますか？	特段の制限はありません。
	7	学生でも応募できますか？	応募できます。但し、募集要項記載のとおり、受賞後1年以内に起業して頂く必要があります。
	8	第二創業(業態転換または新規事業)での応募は可能ですか？	対象プラン開始5年以内であれば、可能です。但し、女性が代表権を持ち経営する(している)必要があります。
	9	募集の対象分野、業態に制約はありますか？	制約は特にありません。但し、公序良俗に反するもの、射幸性の高い事業、酒類の提供を主とする事業等は除きます。
	10	経営者でないと応募できないのでしょうか？	本コンペティションは、女性がより経営責任を持ってビジネスに臨むことで、社会の成長がもたらされることを期待して、女性の起業に向けた取り組みを支援します。よって、女性が「経営者」であることを条件としています。経営者の定義はNo.5をご参照ください。
	11	NPOでも応募できますか？	可能です。NPOに限らず、何らかの収益事業を行う法人組織であればご応募いただけます。但し、補助金や寄付等に頼らず、自立した事業として継続できる可能性が審査ポイントの1つであることをご承知おきください。
	12	国外からの応募は可能ですか？	可能ですが、日本経済・社会への貢献が期待できるビジネスプランを対象とします。応募書類は、日本語、英語ともに可能です(但し、2次審査(面談)及び最終審査のプレゼンテーション時には日本語を使用してください)
	13	一人につき、何件応募が可能ですか？	一人につき、一件の応募に限ります。
	14	個人でも応募できますか？	応募は、応募時点で個人であっても可能ですが、事業奨励金を受け取る時点で法人化されている必要があります。
15	事業を行う地域に制約はありますか？海外でも可能ですか？	事業を行う地域に制約はありませんが、日本経済・社会への貢献が期待できるビジネスプランを対象とします。	
16	過去にコンペティションに応募した人、また受賞経験がある人でも応募できますか？	過去に開催した「DBJ女性新ビジネスプランコンペティション」、他のコンペティション、各種補助制度への応募、受賞実績があっても応募可能です。但し、既に多額の支援を受けているビジネスプランは、選考の対象外とすることがあります。	

カテゴリー	No.	質問	回答
3. 応募方法 ／応募の流れ	17	応募方法を教えてください。	以下お申込みサイトからの応募をお願いします。 https://www.jeri-wec.jp/top/ 応募には、事前の会員登録が必要です。 募集要項「8. 応募方法、提出書類」をご確認ください。
	18	会員登録のパスワードが入りません。	会員登録のパスワード設定には、半角英数 記号 の8桁以上が必要です。 記号は、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~"をご使用いただけます。
	19	資料提出の方法、枚数制限、受信可能容量はどのようになっていますか？	資料の提出は、以下お申込みサイトより、募集要項「8. 応募方法、提出書類」に記載している手順に従ってご提出下さい。 https://www.jeri-wec.jp/top/ これ以外の方法では受け付けておりません。容量は50MB以内に収めてください。 事業計画の概要はA4で1～2枚(所定のテンプレートをお使いください) ビジネスプランはA4で10～15枚程度(自由形式)としてください。
	20	ビジネスプランはPDF以外でも応募可能ですか？	ビジネスプランは、必ずPDF形式での応募をお願いします。
	21	入力画面にて改行をいれ一時保存すると と表示されます。	Macをお使いの場合、改行後に と表示されてしまう場合があります。このように表示されても、審査には影響がございませんので、ご安心ください。文字数がオーバーしてしまう場合は、改行なしで続けていただいても大丈夫です。
	22	ビジネスプランに盛り込むべき項目と、書き方を教えてください。	盛り込む内容は任意ですが、標準的な記載事項は募集要項の「8. (2)② ビジネスプラン」をご確認ください。 DBJでは、2018年8月8日(水)にオープニングセミナーを開催し、募集の詳細を説明いたします(後日動画配信予定)。 セミナー詳細については、女性起業サポートセンターの下記サイトをご覧ください。 https://www.jeri.or.jp/wec/seminar/
4. 審査基準、審査方法、審査結果、発表	23	審査内容の詳細や落選理由等について説明いただけますか？	審査内容に関するお問合せには一切お答えしておりません。
	24	審査通過者への連絡方法はどのようになりますか？	1次審査は、審査通過者のみに対し、メールでご連絡いたします。 2次審査は、結果の如何に関わらずご連絡いたします。
5. 事業奨励金／事後支援	25	事業奨励金・事後支援について教えてください。	事業奨励金は、事業化・事業の拡大・発展等のために必要な資金であるとDBJが認めた範囲内で、事業の進捗に応じて支給されます。 事後支援は、起業経験や事業に関する知見を有する外部専門家の協力も得ながら、DBJが受賞後1年間、ビジネスプランのブラッシュアップ、有識者の紹介、協力会社あるいは協力者の発掘協力等を行うものです。 募集要項末尾の【応募にあたっての重要な注意事項7. ～12.】をご確認ください。
6. お問い合わせ先	26	上記以外の不明な点について、どのように問い合わせをしたらよいでしょうか？	ウェブサイトの「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。 https://www.jeri.or.jp/wec/contact/ なお、コンペティションに関する質問の受付は10月9日(火)17時までとさせていただきます。 ※お問い合わせフォームでのご質問にはメールもしくは電話で順次返答いたします。